

広報 かわぐち

No. 260
平成7年 6月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎(0258)89-3111)



5月27日 三二サッカー大会

女の子も出場しました。
(キャンパス川口 野球場)

おもな内容

- 句碑の道が完成…………… 2～3
- 町議会臨時会…………… 4
- 町の話から…………… 5
- 公民館句会…………… 6
- 予防接種の個別接種が始まる…………… 7
- お知らせコーナー…………… 8～10

町図書館から こんな本が入りました



★「人間を幸福にしない日本というシステム」

語られざる真実のすべて (毎日新聞社刊)
『菊と刀』に匹敵する名著と評され、官僚批判の火付け役となった「日本／権力構造の謎」につづき本書では「政治化された社会」等の新概念で日本のリアリティーにさらに深く斬り込む。日本の読者に向けて書き下ろされたオリジナルである。

★チャイニーズ・マザー (上・下巻) (祥伝社刊)

全米の女性を驚愕させた大作
「この子を産みたい…」 「この子を産むか、国を捨てるか。」
「どんな手段を使っても構わない。とにかく人口を減らせ」
毛沢東が始め鄧小平が強化し、今も続く「一人っ子政策」の悲劇と闘い続けた中国人女性チ・アの感動の生涯！

<このほかにもたくさん在庫しております。
ご利用ください。>



人口の動き

(平成7年5月20日現在)

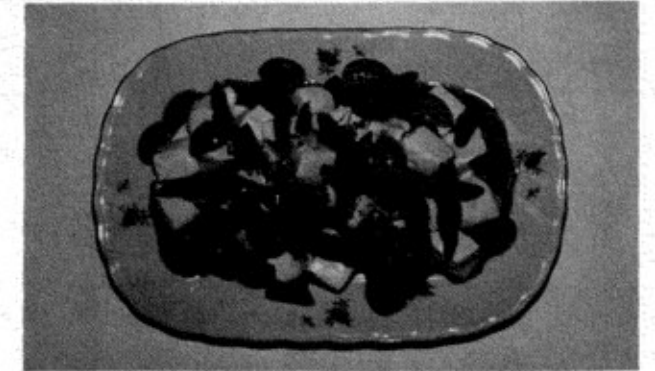
男	3,072人
女	3,198人
計	6,270人
世帯数	1,546戸

健康づくりは食生活から

高脂血症予防の食生活 ⑤

食生活改善推進員おすすめの

豆腐とアスパラの和えもの



1人当りカロリー 90キロカロリー

●材料 (4人分)

- 絹豆腐…………… 1パック
- グリーンアスパラ…………… 100g
- プチトマト…………… 50g
- 長ねぎ…………… 1本
- 生姜…………… 少々
- しょうゆ…………… 大さじ1 1/2
- 酢…………… 大さじ1 1/2
- 砂糖…………… 小さじ1
- ごま油…………… 小さじ2

●作り方

- ① 豆腐は熱湯に通して冷まし、角切りにする。
- ② グリーンアスパラはゆでて斜め薄切りにする。プチトマトは縦4つ割りにする。
- ③ 長ねぎと生姜はみじん切りにし、②に加え混ぜる。
- ④ ①と②を器に盛り、③をかける。

●食生活改善のヒント (成人病予防のための食生活指針より)

- ◎ 脂肪を減らして心臓病予防
 - ・脂肪とコレステロール摂取を控えめに。
 - ・動物性脂肪、植物油、魚油をバランスよく。

●お問い合わせは次の食生活改善推進員に

渡辺 愛子さん (前原) ☎89-3836
小見智恵子さん (大形) ☎89-4023

健康料理教室のお知らせ

6月13日(火) 9時～12時 生涯学習センター(川口1,3)
27日(火) " 野田公民館

ご協力ありがとうございました 緑の羽根募金

4月中に町民の皆さんからお寄せいただいた「緑の羽根」募金が次のとおりとなりました。 **296,366円**

この募金は新潟県を通してさまざまな緑化事業に充てられますが、町の学校などの公共施設の緑化にも役立てられることとなります。



「句碑の道」

十七基の碑に刻まれた 四十三人の俳句・短歌

文化をたどる散歩道「句碑の道」が完成。四十三人の俳句・短歌を刻んだ十七基の句碑が建立、設置されました。すでに町内外の多くの方から問い合わせがあり、先人の名句を後世に伝える文化の散歩道として注目を集めています。

句碑が設置されたのは、川合神社から町の中心部を通り、町道赤坂線を経てキャンパス川口ファミリーゴルフ場に至る約二・五キロの区間。町ではこれを「句碑の道」と名付け、文化の香り高い楽しい逍遙散策の道として、ゆとりと潤いのある生活創造の契機として役立てたいとしています。



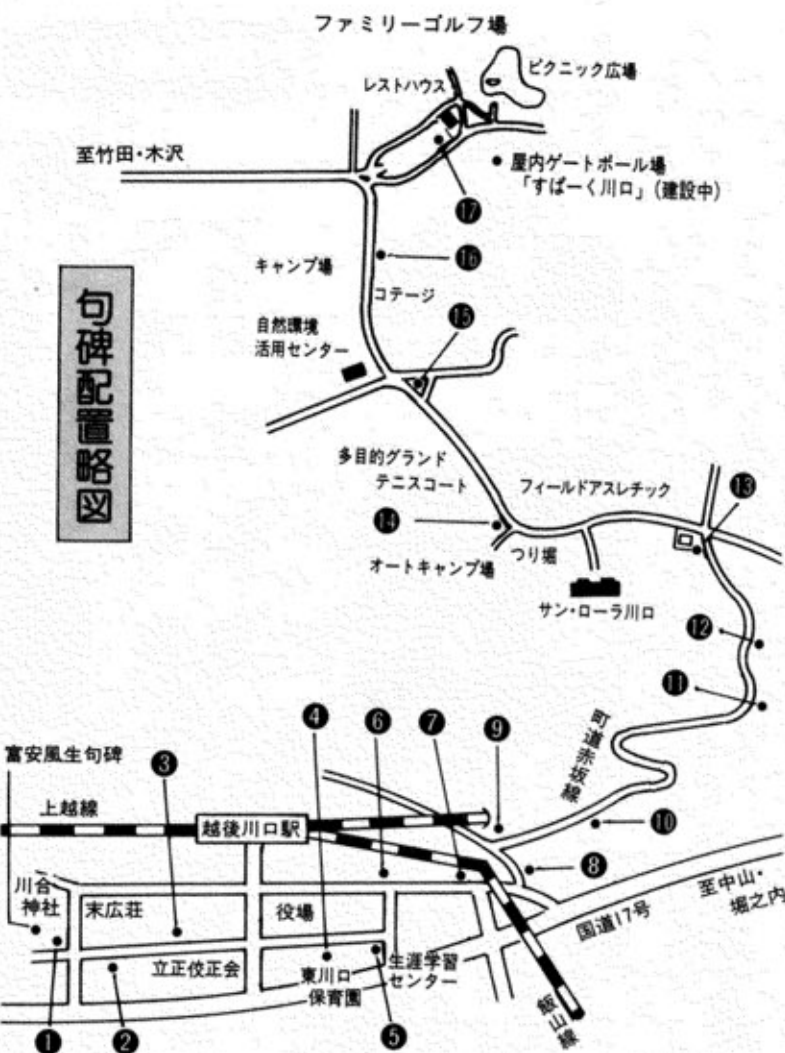
▲高野素十の句碑（キャンパス川口ゴルフ場入口）

使用、十七基の碑には昨年七月から五回の選句委員会（委員五名）を経て、二千を超える作品の中から精選された句や巨匠高浜虚子（ホトトギス）を主宰）の継承者高野素十、山口誓子の妹下田実花や詩人西脇順三郎氏の義姉西脇茅花女、「北越雪譜」の著者で川合神社献額の選者鈴木牧之、初代川口中学校長塩谷双流、町公民館句会の指導者大内迪子氏や保坂伸秋氏など、町にゆかりのある俳人の句と町内3人の短歌が刻まれています。

「句碑の道」は、平成五年十月、川合神社境内に俳人富安風生の句碑（汽車見る子せちにいとほし雪の原）が建立されたことがきっかけで計画されたものですが、当町は古くは江戸時代から俳句が盛んで、多くのすぐれた作品が遺されています。

特に終戦間近の頃、高野素十氏の指導で町内俳人のほか、下田実花や西脇茅花女らも加わりたびたび句会を開催。戦後物資が不足し用紙の調達も困難な時代に、俳句誌「かんじき」(選者高野素十ら)を発行、全国からたくさんの方が寄せられていたほどです。こうした機運は現在も引き継がれ、公民館句会や老人クラブ俳句教室に脈々と生き続いています。

※選句委員（敬称略）
星野高慶、新宮璋一、内山伊勢松
星野卓司、丸山聖浄



「句碑の道」作者作品等

配置番号・俳句
番号(本名・住所の順)

- いつの日も神をおもへば爽やかに 迪子 (大内迪子) 神奈川
町公民館句会・老人クラブ俳句教室選者、富安風生門。
- 御鏡をのぞく川合の月涼し 牧之 (鈴木義三治) 塩沢
「北越雪譜」著者、川合神社献額選者として詠んだ句。
- かんじきを干して昼餉の屋根降りる 双流 (塩谷嘉年) 塩沢
川口中学校初代校長、泉水小・川口中学校校歌作詞者。
- 今もなほ母の里より笹団子 鶯衣 (滝沢正吉) 十日町
「ホトトギス」同人。「かんじき」創刊委員。
- うちよりも外が暖か牡丹の芽 其園 (亀山其園) 亀田
「ホトトギス」同人。汀風女の親友で著名な女流俳人。
- 雪国の漬菜桶とて大ききよ 汀風女 (関みゆき) 相川口
「かんじき」創刊委員。
- 月を見しかのシペリヤを忘れ得ず 伸秋 (保坂伸秋) 神奈川
町公民館句会指導者。
- 年明けて楽しみ更に近づきぬ 熊太郎 (星野熊太郎) 岩出原
白寿を目指し我まつしぐら
- 清流にゆられ流れし赤き葉の ヒデ (関ヒデ) 山相川
何処の果てに宿りおりしか トシ (金子トシ) 川口四
- 古稀もすぎ米寿もすぎて今更に 何を求めて春夏秋冬 稲女 (青木ひさ) 奈良県
月を見てしづかにはいるわが家かな
- 夜の雨を樹下に避ける祭獅子 吟友 (内藤友太郎) 川口三
鯉のぼり鶯の家のごし高く 吟星 (星野茂平) 岩出原
夜の秋棋客はものを言はずして 昇月 (山吉昇平) 川口一
更けし夜の機音のして夏祭 清風 (中林源治) 川口三
高原の霧に夜明けしをみなへし 空果 (中林靖治) 川口一
初穂出て一郷戸々に土蔵あり 雷雨 (丸山徳治) 上河原
龍膽の花かかりをり築じまひ 仙石 (及川周) 東京都
- 「ホトトギス」同人。駅裏のふくろう小屋にて雪と衛生の研究。
- 夕立に打たるる牛の歩みかな 芳葉 (水野豊七) 川口一
鉢子らの皆美しや針供養 きの (水野キノ) 川口一
耕牛の遅き歩みや夕焼けす 光星 (星野喜勇平) 荒屋
昼寝おき夢のつづきのあることし 以外史 (丸山池治) 長坂
教え子等皆よき母に春深し 紫苑 (関夏代) 相川口
夜もすがら棹さす音や鮭の船 昭子 (鏡坂昭子) 川岸
あたたかく山道の逢ふところかな 一透 (勝又輔弼) 東京都
- 富安風生に師事、俳句雑誌「岬」主宰。
- 早稲刈るや背に木漏れ日をちらつかせ 常治 (丸山常治) 川口五
菜虫とる片手はしかと膝にあり 稲葉 (古田島策雄) 野田
夕焼に別れの帽子高くふり 秀月 (関仁一郎) 上河原
紅葉せる山ふところの築場かな 庄二 (内山庄二) 大谷内
かへり咲くあやめの色のうすけれど トシ (内山トシ) 大谷内
亡き父の眼鏡をかけて母よなべ 季十 (片山昭三) 川口五
青芝に子を遣はしめて父母若し 喜秋 (依山喜秋) 小千谷
元川口小学校校長、田麦山小学校校歌作詞者。
- 畦にある子をあぶながり早苗取 魚水 (河井文三郎) 小千谷
元川口小学校先生。「かんじき」編集委員。
- 橋二つ並びてかかり秋の川 まさみ (下村まさみ) 堀之内
「かんじき」同人。川口を詠んだ句。
- 寒卵ひびの手を以て割りくれし 正雄 (小海正雄) 十日町
「かんじき」同人。
- このところ一日置ききの春の雨 実花 (下田烈) 東京都
小千谷市に疎開、山口誓子の妹。「かんじき」創刊委員。
- 降れば降るでせはしいそがし稲始末 茅花女 (西脇ヨリ) 小千谷
西脇順三郎義姉。「かんじき」創刊委員。
- 三山を窓より拝す初茜 喜川 (喜多村喜平) 上河原
灯して声華やかに賛戸の内 北陽 (下村千代治) 川口一
唐桑に銀河明るくかかりけり 清月 (河上金清) 川口三
作男唄い出しけり夷講 華秋 (丸山正規) 上河原
門前にこぼれ萩あり村祭 比呂志 (覚張弘) 長坂
打ち水や萩より落ちし子かまきり 素十 (高野与己) 茨城県
元新潟大学学長、高浜虚子の忠実な継承者。「かんじき」選者。

町議会臨時会

新しい議会構成決まる

議長 山崎良治氏 副議長 覚張定一氏 を選出



議長 山崎良治氏



副議長 覚張定一氏

町議会は5月9日に選挙後初の臨時会を開き、正副議長をはじめとした一連の議会人事を行い、新議長に山崎良治氏（前原・六〇歳）、同副議長に覚張定一氏（野田・六二歳）を選出しました。

（川岸・五五歳）をそれぞれ選任、また、議会運営委員長には角張喜一郎氏（小高・五五歳）が選任されました。なお、各議員の所属委員会と各委員会の所管事項は次のとおりです。

総務委員会

- 委員長 星野重雄
- 副委員長 山田宗一郎
- 委員 山崎良治
- 角張喜一郎
- 小西勝平
- 笹崎晃市

社会文教委員会

- 委員長 綱昭博
- 副委員長 古田島祐豊
- 委員 古田島博英
- 関弘蔵
- 覚張栄一

総務委員会は、総務課、財政課、企画課、企業課、収入役室、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に関する事項を担当します。

- 副委員長 内山五作
- 委員 覚張定一
- 喜多村益二
- 石坂勝正

議会運営委員会

- 委員長 角張喜一郎
- 副委員長 内山五作
- 委員 星野重雄
- 渡部庄平
- 綱昭博
- 古田島博英

議会運営委員会は、議会の会期、議事、運営などに關する事項を協議します。

また、次の三つの組合議会議員もそれぞれ選任されました。

- 小千谷地域 議員 関弘蔵
- 広域事務組合議会 議員 小西勝平

- 議員 石坂勝正
- 長岡地域 議員 山崎良治
- 議員 覚張定一
- 魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会 議員 山崎良治

監査委員に

古田島博英氏

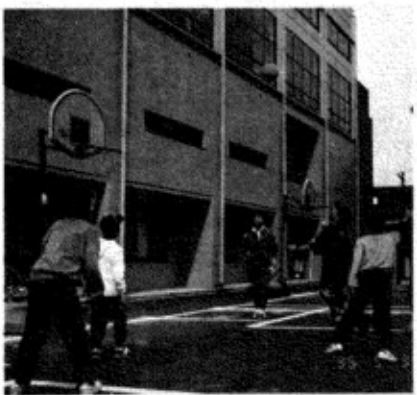
5月24日の臨時会において、議会選出の監査委員を選任する議案が提案され、監査委員に古田島博英氏（中山・七〇歳）が選任されました。

小千谷地域広域事務組合議会副議長に

関弘蔵氏を選出

5月29日に開催された小千谷地域広域事務組合議会臨時会で、正副議長の選出が行われ、副議長に関弘蔵氏（中新田・六二歳）が選出されました。

町の話から



学校週五日制対策に ストリートバスケット ミニサッカーを楽しむ

このほど小学生を対象にストリートバスケット及びミニサッカー大会がそれぞれ行われました。今年4月から土曜休校が月2回となり、子供たちの休日の過ごし方は親にとっても大きな関心事。そのため学校週五日制対策として社会教育事業で初めて取り組んだもので、勝敗を競うよりも楽しみなが仲間づくりを進めることが目的です。町では、今後スポーツに限らず講座や野外学習なども行う計画で、たくさんの子供たちの参加を期待しています。

新緑の中 家族そろってハイキング

5月28日、恒例のファミリーハイキングが行われ、家族連れなど約百人が参加しました。コースは、生涯学習センターから句碑の道をたどり、キャンパス川口を経て北堀之内に向かう約十キロ。この日は好天にも恵まれ絶好のハイキング日和。新緑の中、参加者は思い思いのペースでハイキングを楽しみ、心地よい汗を流していました。



地域交通安全推進委員に

山吉勝治さんを委嘱



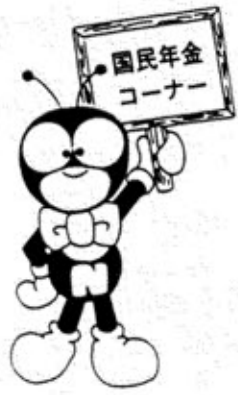
このほど山吉勝治さん（川口一）が新潟県公安委員会から地域交通安全活動推進委員（小千谷警察署管内で五名）に委嘱され、小千谷警察署長から委嘱状が渡されました。地域交通安全活動推進委員は、地域における交通安全と円滑化を図るため、広報、啓発活動や地域の団体、個人に対する交通安全への協力要請などの活動を行うもので、地域の交通安全のリーダーとしての役割を担うこととなります。

みんなで楽しく歌う

夏を呼ぶ草花たちの
「コンサートⅣ」



道端にひっそりと咲く草花たち—そんな草花たちや町の自然を歌ったオリジナルコンサートが、5月20日生涯学習センターで行われました。作曲家の峯陽さん（千葉県在住）が子供たちをはじめ、中林君枝さんや目黒忠夫さんが綴った詩に曲をつけ、その発表を兼ねて開くコンサートも今年で4回目。2回に分けて行われたコンサートに約二百五十人が集まり、「雪国の小さな町に」などの歌が、地域に根づく文化としてその輪を広げながら少しずつ育っています。



過年度の未納保険料は 早めに納めましょう

平成6年4月から平成7年3月分までの保険料で未納の期間はありませんか。未納保険料は、2年を経過すると時効で納められなくなり、未納が多くなると老後の支えとなる老齢基礎年金

年金手帳を大切に

国民年金、厚生年金いずれかに加入するとそれぞれの年金制度の記号番号を記入する「年金手帳」が交付されます。年金手帳は、2つの年金制度で共通に使用され、国民年

金から厚生年金に変わったときは勤務する事業所へ、また厚生年金から国民年金に変わったときは、役場の国民年金係へ提出してください。年金手帳に記入されたそれぞれの記号番号は、一生を通じて変わりません。一つの年金制度で記号番号の異なる年金手帳を持っていたり、年金手帳を紛失したときは役場や勤務先へ申し出てください。

このように年金手帳は、あなたの年金の加入状況を記録しておくものです。大切に保管しましょう。

6月1日から 土地取引に関する監視区域の指定が解除されました

新潟県では、6月1日から土地取引に関する監視区域の指定を解除しました。これにより、国土利用計画法に基づく県知事に届け出が必要ない土地取引の面積は次のとおりとなります。

- 市街化区域 1,000㎡以上
- 市街化区域を除く都市計画区域 五,000㎡以上

都市計画区域以外の区域

1,000㎡以上 ※川口町では一〇,〇〇〇㎡以上の土地取引については届け出が必要となります。

●個々の取引面積は小さくても合計すると一定面積以上になる一団の土地についても届け出が必要です。 ※詳しくは、役場企画課にお問い合わせください。

運転者講習会

町交通安全協会

町交通安全協会では、次のおり安全運転講習会を開催します。年に1回は運転講習を受けましょう。

日時 6月14日(水) 19時30分～ 場所 サン・ローラ川口 内容 映画会、安全運転講習 その他 小千谷地区交通安全協会の会員証を持参してください。(講習会受講済証明を行います) 問い合わせ先 町交通安全協会事務局(役場総務課)

第50回県展・十日町展開催

(第25回県展)ジュニア展併催

期日 6月23日(金)～28日(火) 会場 十日町市総合体育館 入場時間 9時～19時 (最終日は15時まで) 展示作品 日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真 入場料 前売四〇〇円(当日四五〇円)ただし、小・中学生は無料です。 ※前売券は町教育委員会にあります。 問い合わせ先 十日町市教育委員会社会教育課(☎02 57-5715011)

お年寄りの心の相談会

日ごろ困っていること、心配なことをお気軽にご相談ください。 日時 6月6日(火) 13時30分～15時 会場 小出保健所

対象者 ▽お年寄りの問題行動(ボケ症状、出歩く、不眠、物忘れがひどいなど)でお困りの方▽何となく気が落ちして不安の方▽「ぼけかしら?」と気になる方 内容 専門医による相談、助言 問い合わせ先 社会保健課保健婦まで

呼吸教室開催

肺の病気や気管支ぜんそく、気管支炎などのため、息切れせき・たんなどでお悩みの方を対象に呼吸教室を開催します。(費用は無料) 期日 7月6日(木)、13日(木)、8月3日(木)(全3回) 時間 13時～15時45分 会場 小出保健所 内容 肺の機能検査、体による呼吸のしかた、上手なせ

参加者募集 民謡を唄ってみませんか

民謡同好会では参加者を募集しています。ストレス解消に、仲間づくりに、ぜひ参加してみませんか。 練習日程 月2回実施(期日はその都度参加者に連絡します) 時間 20時～22時 会場 生涯学習センター 連絡先 民謡同好会 金子ヨキ(☎89-2716)又は 中林和子(☎89-2714)までご連絡ください。

甲種防火管理者 資格付与講習会

き・たんの出しかたなど 申込期限 6月20日(火)までに 社会保健課保健婦までご連絡ください。 ※主治医のある方は許可をもらってください。 事業所などの防火管理者を対象に講習会が行われます。 期日 6月21日(水)～22日(木) 会場 小千谷地域消防本部 受講料 三,〇〇〇円 申込期限 6月13日(火)まで 申込先 消防本部予防課 問い合わせ先 消防本部 ☎83-2311 川口出張所 ☎89-2111

平成8年度採用(大学卒) 警察官募集

受験資格 昭和43年4月2日～昭和49年4月1日までに生まれた男子又は女子で、4年生大学を卒業又は卒業見込みの人 受付期間 6月19日(月)まで 第1次試験日及び会場 7月9日(日) 新潟市 ※詳細は、小千谷警察署(☎82-4111)又は川口交番

参加者募集 町民登山浅草岳 (1585.5m)

ヒメサユリとニッコウキスゲの咲く浅草岳に登りませんか。誰にでも楽に登れます。 期日 7月2日(日) 参加費 大人 二,〇〇〇円 小人 一,〇〇〇円 集合 午前6時 役場前集合 出発 午前6時30分 申込期限 6月26日(月) 連絡先 代表・目黒忠夫(☎89-2140)まで ※トン汁と記念写真付きです。 ※履き慣れたズック等(ひもで締めるものが良い)で参加してください。 主催/川口山の会

初心者歓迎/ 菊づくり講習会

日時 6月4日(日) 14時～ 会場 生涯学習センター 内容 ▽大菊三幹仕立 ▽質疑応答、その他 講師 濁沢保行先生 (弥彦菊花展審査員) ※終了次第、希望者に菊苗をお分けします。 主催/川口町菊花会

2002年W杯サッカー招致 フレンドリークラブ 会員募集

2002年ワールドカップ 新潟県招致委員会では、次によりフレンドリークラブの入会を募集しています。 (☎89-2032)へお問い合わせください。

7月から自動車の点検整備制度が変わります

今年7月から「道路運送車両法」が改正され、自動車の検査及び点検整備制度が変わります。 今回の改正では、自動車使用者の点検整備に対する自己責任の考え方を明確にすることで、点検整備についての大幅な簡素化が図られました。 ■主な改正内容は ▽日常点検の導入 ▽6ヶ月点検の義務づけの廃止 ▽12ヶ月点検及び24ヶ月点検の点検項目の簡素化 ▽車齢が11年を超える車両の車検期間の延長(1年→2

元五輪選手が指導する 初心者バレーボール教室

元五輪代表選手がバレーボールの基礎からやさしく指導します。どなたでも参加できます。 日時 6月29日(木)夜7時より 会場 川口中学校体育館 対象者 中学生以上 講師 元音本バレーボール五輪代表 山下美弥子さん その他 運動のできる服装で参加してください。 ※詳細は、町バレーボール事務局渡辺勝(☎89-3878)まで

善意に 感謝します

このほど立正佼正会越後川口教会(教会長・渡辺江身子)から、4月30日に行なわれたバザーの売上金全額について次のとおり寄付をいただきました。 『町の社会福祉事業へ』 二〇八、一〇六円

集められた募金は2002年に開催されるワールドカップ招致活動に使われます。 入会金 一人一,〇〇〇円 募集期間 平成8年6月まで (会員には、会員カード、会員バッジが贈られます。) 申込先 町教育委員会(☎89-3111)まで

※問い合わせは、運輸省新潟陸運支局整備課まで(☎02 5-285-3125)

安心走行のための日常点検

走行時のトラブルは、他人に迷惑をかけることにもなります。安心して走行するために日常点検を習慣化し、クルマの健康をいつも良好な状態に維持しておくことが、ユーザーの「自己責任」を果たすことになります。

